

木暮理太郎 とくろ 登山家。明治六年十一月七日東京生れ、昭和十九年五月七日歿（一八三二—一九四一）。東京帝國大學中退。雑誌『ハガキ文學』編輯を經ぐ、明治四十年東京市鷹託、大正二年山岳會會員となり機關誌『山岳』編輯に從事。昭和七年日本山岳會會長。

著書『泰山名書鑑』（明治四十一年二月）『日本葉書會、博文館發賣』

『溪谷—隨想と紀行』（合著・田部重治編、昭和十五年七月十五日二訂堂）、『洋瀬と日光』（合著・武田大吉編、昭和十六年八月十日山と溪谷社「山と溪谷社選書」）、『登山の今昔』（昭和二十年五月十日山と溪谷社「山と溪谷社選書」）等。